







注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
 傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。→やけどの原因になりま す。		器具の下にストーブなどの高温のものを置か ないでください。また、燃えやすいものを近づ けて使用しないでください。→火災の原因にな ります。
	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外 では使用できません。→火災・感電の原因にな ります。		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。→火災・感電の原因にな ります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。→火災の原因になります。調光器の 取外しが必要です。調光器の取外しには資格が 必要です。工事店・電器店に依頼してください。 周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外 では使用しないでください。→火災・感電の原因 になります。		

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AH40536L・AH40537L	AC100V	0.20A	20.0W	LDL40S/17×1

■取付前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

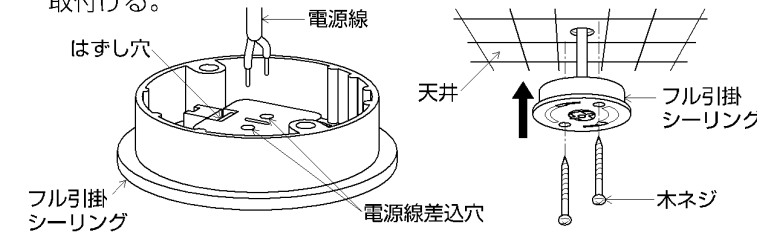
1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている
配線器具が確実に固定されているか
確認する。

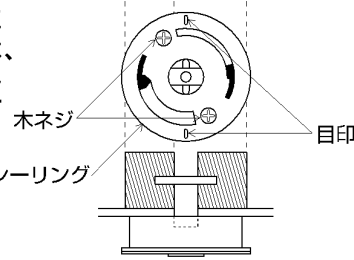


2 配線器具がついていない場合

付属のフル引掛シーリングを木ネジで天井に確実に
取付ける。



※目透かし天井に
取付ける場合は、
目印を目透かし
方向に合わせて
取付ける。



3 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

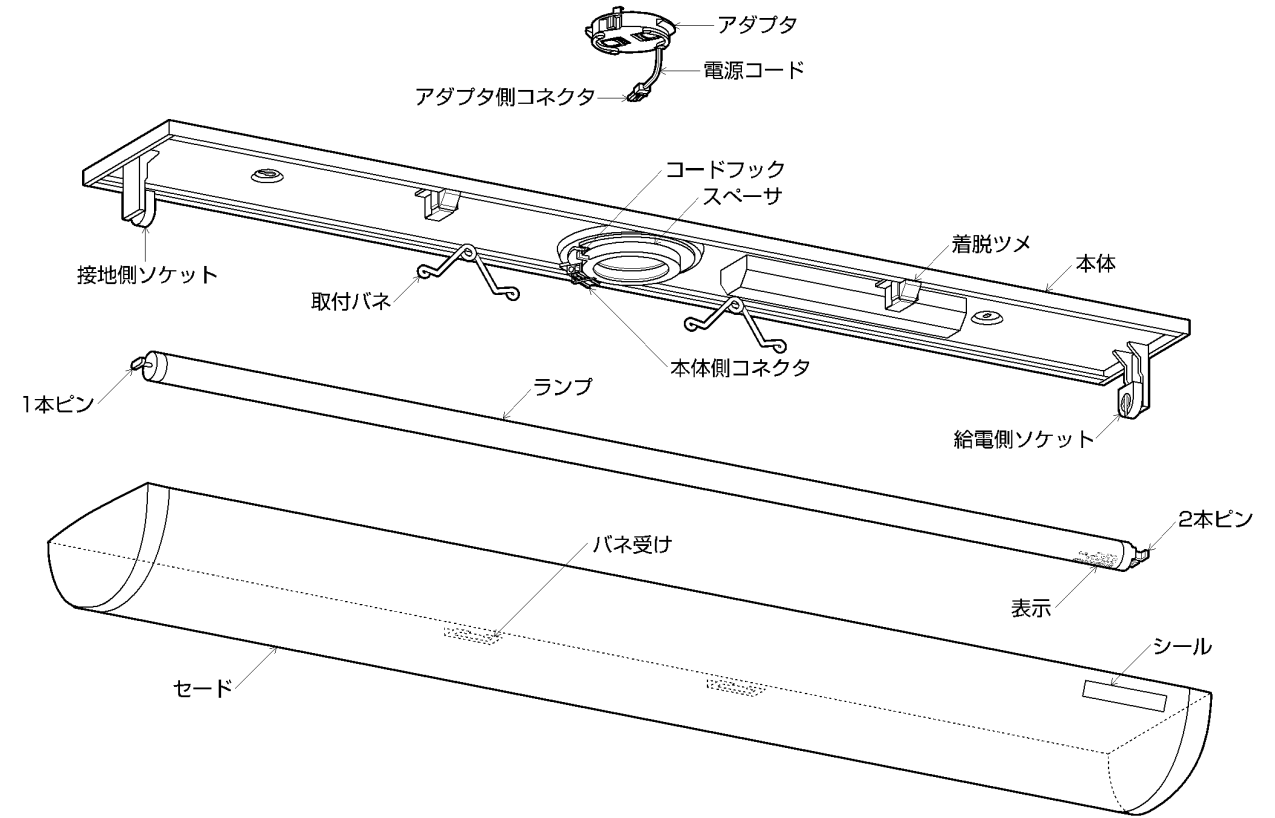
4 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

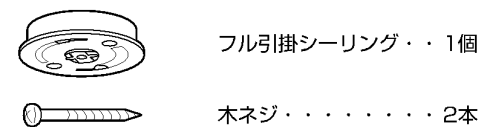
※天井の材質や構造によって、天井面が変色する場合があります。

■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



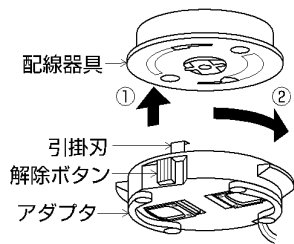
〈付属部品〉



1 アダプタを配線器具に取付ける

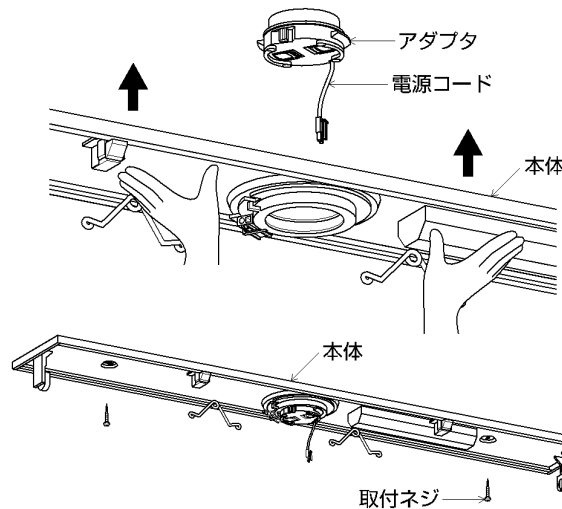
アダプタの引掛刃(2本)を、配線器具にはめ込み、“カチッ”と音がするまで右に回す。

⚠ 警告 解除ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。アダプタの取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



2 本体を取付ける

①本体の穴に電源コードを通す。
②本体をアダプタに合わせて押し上げる。



※本体を取付けた後、本体が安定しないときは、取付穴を利用し、取付ネジ(市販品)で止めてください。

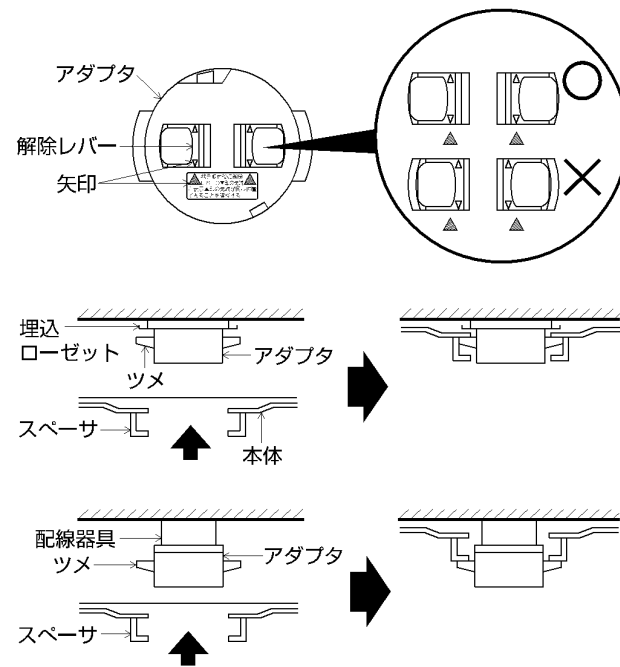
3 本体取付けの確認

埋込ローゼットを使用した場合、アダプタのツメが本体の段に引っ掛かるように1段階押し上げる。その他の配線器具を使用した場合、アダプタのツメがスペーサに引っ掛かるように2段階押し上げる。

⚠ 警告 解除レバーの矢印の先端が、アダプタの矢印の先端にくるまで本体を押し上げてください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

<埋込ローゼットの場合>

アダプタのツメに本体が引っ掛かるように1段階押し上げる。



<その他の配線器具の場合>

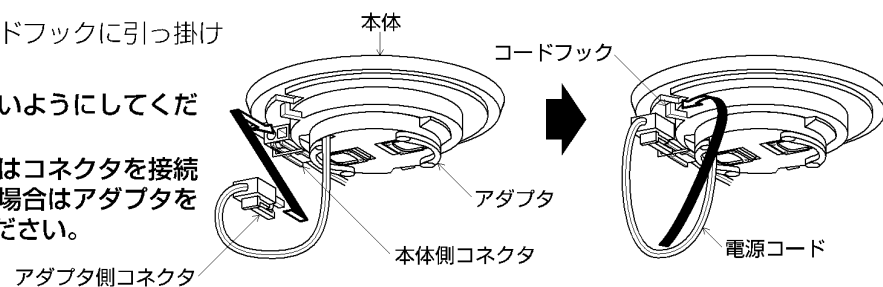
アダプタのツメにスペーサが引っ掛かるように2段階押し上げる。

4 コネクタを接続する

電源コードが余った場合はコードフックに引っ掛ける。

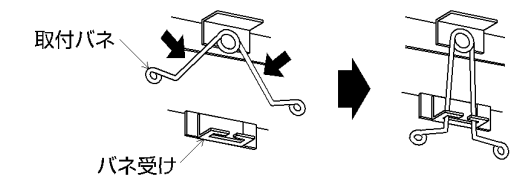
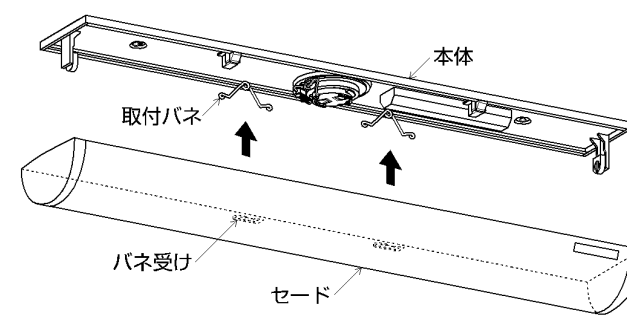
※電源コードに張力が加わらないようにしてください。

※アダプタの取付方向によってはコネクタを接続することができません。その場合はアダプタを180°回転させて取付けてください。



5 セードを仮吊りする

取付バネをバネ受けに引っ掛け、セードを本体に仮吊りされている状態にする。

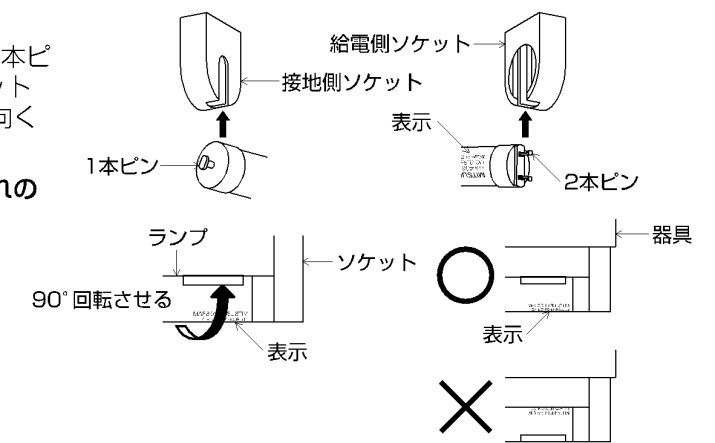


⚠ 注意 取付バネを強く弾かないでください。破損・けがの原因になります。

6 ランプを取付ける

ランプの向きを1本ピンは接地側ソケットに、2本ピン(表示側)は給電側ソケットに合わせる。ソケットに確実に差し込み、ランプの表示が照射方向に向くようにランプを90°回転させて取付ける。

※差し込みが浅い場合は器具の故障やランプ切れの原因になります。



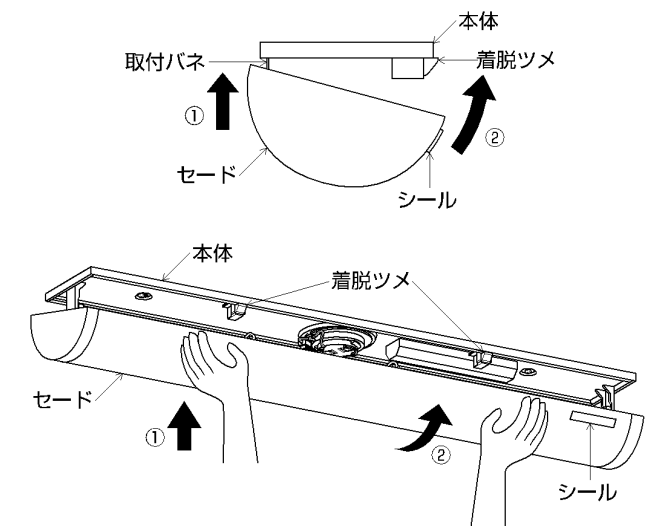
7 セードを取付ける

①取付バネ側を押し上げる。

※セードのバネ受けが本体の中に入っていることを確認してください。

②着脱ツメ部分を“カチッ”と音がするまで押し上げて取付ける。セードが取付けにくい場合は、セードを内側へ押さえながら取付けてください。

※取付け後、セードを軽く引っ張って取付けの確認を行なってください。



8 点灯の確認を行なう

■取外手順

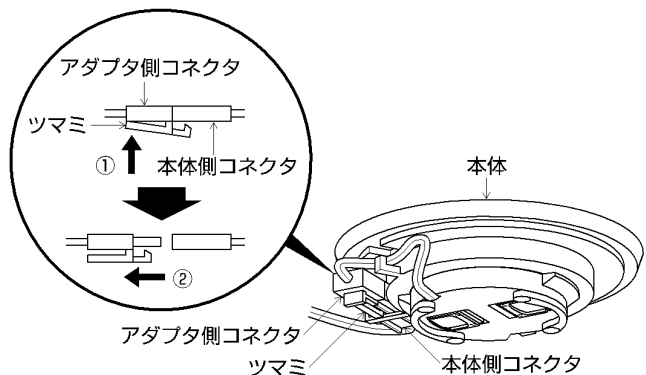
1 電源を切る

2 セード・ランプを取外す

■セードの取外し方2を参考にセード、ランプを取外す。

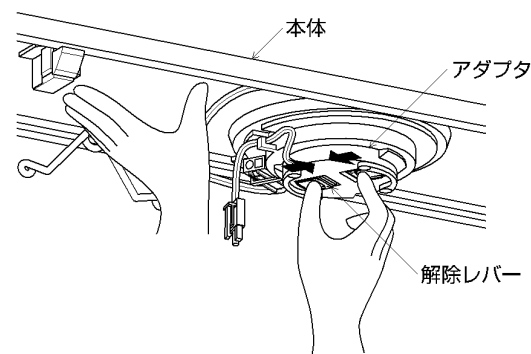
3 コネクタを取外す

アダプタ側コネクタのつまみを押さえながら引き抜く。



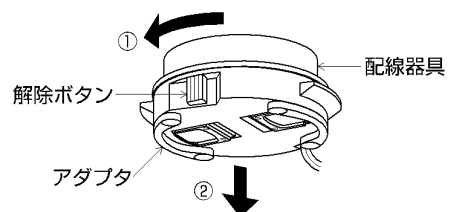
4 本体を取外す

本体を支えながら、アダプタの解除レバーを内側にせばめ、本体を取外す。



5 アダプタを取外す

アダプタの解除ボタンを押しながら、左に回し、アダプタを取外す。



■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■ランプ使用上のご注意

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

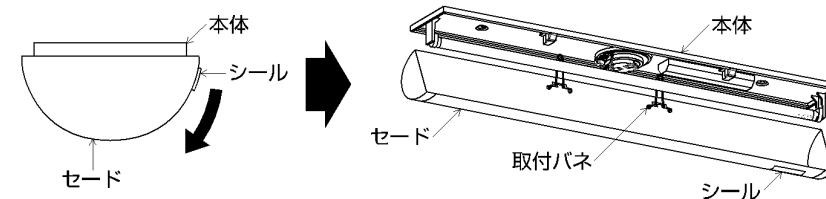
△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 セードを取外す

シール側を引っ張り、取付バネ側を引き下げて本体に仮吊りされている状態にする。



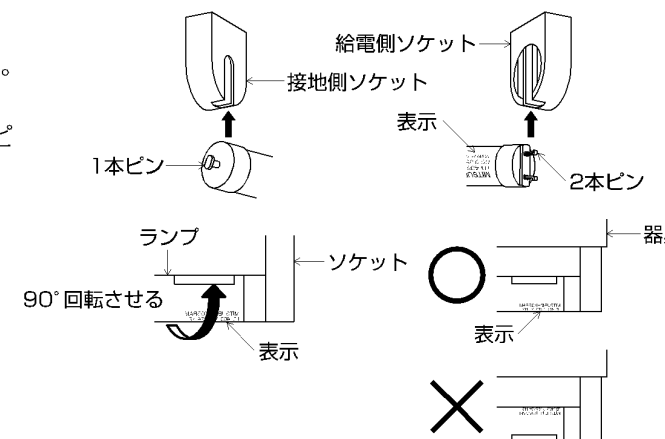
3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。落下によるけがの原因になります。

ランプの向きを1本ピンは接地側ソケットに、2本ピン(表示側)は給電側ソケットに合わせる。ソケットに確実に差し込み、ランプの表示が照射方向に向くようにランプを90°回転させて取付ける。

※差し込みが浅い場合は器具の故障やランプ切れの原因になります。



5 セードを取付ける

■取付手順7を参考にセードを取付ける。

6 使用済みのランプは

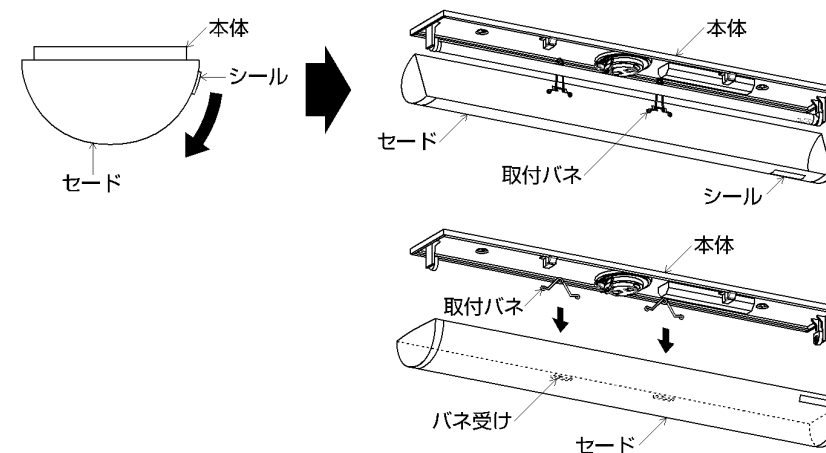
必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■セードの取外し方 △注意 セードの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 電源を切る

2 セード・ランプを取外す

シール側を引っ張り、取付バネ側を引き下げて本体に仮吊りされている状態にする。
ランプを取外す。
取付バネをバネ受けから取外し、セードを取外す。



3 ランプ・セードを取付ける

■取付手順5・6・7を参考にランプ、セードを取付ける。

△注意 取付バネを強く弾かないでください。破損・けがの原因になります。

